

今月号の紙面

工団連からの活動報告 研修…2面
工団連からのお知らせ…3面
研修/会議等
工団連会長表彰受賞者…4面
東京都中小企業団体中央会
からのご案内

工 団 連

発行所
一般社団法人 東京工業団体連合会
東京都中央区銀座2-10-18
東京都中小企業会館5階
電話(03)3546-2525
FAX(03)3546-2853
(購読料1部100円、年間600円 会費より徴収)
https://www.tokyo-koudanren.or.jp

令和7年度会長表彰式典開く

「記念演奏会」「記念祝賀会・賀詞交換会」など盛大に開催
永年勤続者47名を表彰

工団連会長表彰式典が、令和8年1月22日(木)に銀座アロツサム中央会館にて開催された。表彰対象者は、役員表彰3名、従業員表彰44名の計47名。受賞者にはその功績を称え、廣瀬隆博会長から表彰状と記念品が贈られた。(受賞者名簿は4面)

【第1部】 表彰式

式典は鍵合副会長の開会の辞で始まり、皆川副会長が選考経過を説明。受賞者名の読上げに続き、廣瀬会長より当口出席した方々に賞状・記念品が授与されました。その後廣瀬会長より受賞した47名に対し、その多大なる功績と真摯な勤務姿勢へ深い敬意と祝辞が述べられた。本表彰式が述べられた。本表彰式が述べられた。



廣瀬会長式辞

度目的が「東京の産業の健全な発展の寄与」にあることを強調したうえで「受賞者の方々が長年培ってきた知識や経験を今後も遺憾なく発揮し、所属団体、企業の発展を通じて東京の産業を力強く支えてほしい」との期待を寄せられました。また、工団連として受賞者の皆様と共に、東京のもつくり文化の継承と発展に尽力していく決意を述べられました。



受賞者記念撮影

【第2部】 記念演奏会

引き続き、ご多忙の中ご出席いただいたご来賓を代表して、東京都産業労働局商工部長の福田哲平様より心温まるご祝辞をいただいた。祝辞では、ものづくり産業が我が国経済の基盤であることを再確認し、業種を超えた都内唯一の連合組織である工団連の長年の貢献を高く評価されました。東京都としても、基礎技術や経営力の強化AID/Xの活用等「費用を惜しむことなく展開し、中小企業の挑戦を後押しする」方針を強く明言されました。その後、受賞者を代表して五十嵐冷蔵株式会社瀧沢哲哉氏(三田工業会所属)が「日々精一杯取り組み、やり遂げる」ことの充実感、自社の社長をはじめとする良き指導者や恵まれた職場環境があったからこそ」と謝辞を述べられました。



四重奏

1時間わたる演奏会では、クラシックからシネマミュージック、アニメソング、昭和のヒット曲など多彩な14曲が演奏され、盛況のうちに幕を閉じた。

【第3部】 新年賀詞交換会

新年賀詞交換会は4時30分より多数の来賓・会員・受賞者のご参加のもと盛大に挙行された。開宴の辞に続き、廣瀬会長が再度挨拶した。はじめに「表彰式において長年にわたり工業振興に顕著な功績を挙げられた47名の皆様を受賞されたことを報告。改めて受賞者へのお祝いと日頃より工団連の運営を支えてくださる、東京都議会自由民主党の先生方、東京都産業労働局の皆様として会員各位の多大なるご支援に改めて御礼を述べた。更に続けて、「我が国経済は現在、30年に及ぶデフレを脱却し、名目GDPが600兆円を超えるなど明るい兆しが見える一方で、中小企業を取巻く環境は依然として厳しい状況にあり、原材料費や人件費の高騰、人手不足、不十分な価格転嫁、米国の関税措置による影響などを挙げ、工団連の最も重要な役割は「現場の声を政策に反映させること」であると述べ、「さらに行政や議会と連携しながら予算要望や政策提言活動を通じて諸課題の解決に邁進していく」と語った。また「昨年12月に新たに八王子の2団体が加盟され34団体体制となった。地域ネットワークの要として、今後も団体活動の活性化を目指す」と語った。結びに「東京の産業の発展に向け、より一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます」と挨拶を締めくくった。

日頃より当連合会の活動にご尽力いただいている東京都議会自由民主党の小松大祐幹事長、宇田川聡史議員、山崎一輝議員よりご挨拶をいただいた。小松幹事長からは「東京の都市力ランキングが世界2位のニューヨークを抜き、世界一を射撃に捉えた」という誇らしい成果が報告されました。「これは、東京の経済基盤を支える皆様の尽力があってこそこの成果である」と述べられた。



山崎一輝議員



小松大祐幹事長

また、当日昼に行われた高市総理大臣と小池都知事の会談内容を踏まえ、中小企業の経営基盤を支えるための都政を力強く進めていくと宣言されました。宇田川議員からは、株価の最高値更新といった



田中慎一産業労働局長



宇田川聡史議員

マクロ経済の明るい兆しに触れつつも、中小企業の現場が直面する「厳しい足元の状況」を的確に指摘されました。その上で、現在の中小企業支援における核として、「事業承継」「技術継承」「生産性向上」の3本柱を挙げ、東京都として継続的な支援を約束されました。特に、深刻化する人材不足への処方箋として、「IT化・デジタル

(2面へ続く)

(1面より続く)

「化の推進」を強調され、最新技術の導入によって効率化を図り、生産性を高める取り組みを、都議会および都政として全面的に支援していく方針を示されました。

山崎議員からは、工団連と東京都産業労働局、中小企業振興公社などの各関係機関がこれまで以上に密接に連携することの重要性を説かれました。具体的な支援の裏付けとして、昨年末に国で可決された約19兆円に及ぶ補正予算に言及され、この予算を東京都や各市区町村が有効に活用することで、会員企業の喫緊

の課題である物価高騰対策などを一歩でも前進させる決意を述べられました。また、廣瀬会長を中心に、現場の生の声を届けてほしい」と呼びかけ、現場のニーズを即座に政策へ反映させる、パイプ役としての強い意欲を表明されました。

東京都を代表して東京都産業労働局長の田中慎一様よりご挨拶をいただきました。ご挨拶では、工団連が日頃より都内ものづくり企業の基盤技術強化やネットワーク構築、人材育成に尽力していることへの深い謝意が述べられました。併せて、会長表彰を受賞した47名のこれまでの歩みを

また、ご多忙の中出席くださった東京都並びに関係機関・団体の来賓のご紹介も行われました。

パーティは、片平副会長の乾杯の音頭で開宴、来賓と各受賞者、地域団体会長や工団連役員が新年に当たり和やかに歓談した。

中締めでは、鍵谷副会長が「人間万事塞翁が馬」の故事を紹介し、変化を前向きに捉える姿勢の重要性を語られた。続いて参加者全員による「一丁締め」で、本年のさらなる飛躍を祈念し、盛況のうち閉幕を閉じた。

(来賓一瞥は2面に掲載)

〈来賓出席者〉

- 東京都議会自由民主党幹事長 小松大祐様
- 東京都議会自由民主党議員 宇田川一史様
- 東京都議会自由民主党議員 山崎一輝様
- 東京都産業労働局長 田中慎一様
- 東京都産業労働局商工部長 福田哲平様
- 東京都産業労働局商工部地域産業振興課長 佐藤陽介様
- 東京都産業労働局雇用就業部長 新田智哉様
- 東京都産業労働局雇用就業部能力開発課長 菅沼聡人様
- (公財)東京都中小企業振興公社理事長 中西充様
- (公財)東京都中小企業振興公社専務理事 山手正太様
- (公財)東京都中小企業振興公社事務局長 内藤博史様
- (公財)東京しごと財団企業支援部長 小野博篤様
- (地独)東京都立産業技術研究センター理事長 黒部英男様
- (地独)東京都立産業技術研究センター地域技術支援部長 林川雅章様
- (一社)東京都中小企業診断士協会会長 森川貴司様
- 東京商工会議所中小企業部副部長 渋谷好治様
- (一財)全国中小企業共済財団業務部業務3課長 山本裕晃様
- (一財)全国中小企業共済財団業務部業務3課長 岡松裕虎様
- (一社)東京工業団体連合会名誉会長 宇野澤治様
- (一社)東京工業団体連合会相談役 井上治三様

工団連主催・34地域団体共催
「部下育成コーチング研修」
開催報告!

工団連では、令和8年2月6日(金)会員企業の中堅社員を対象に「部下育成コーチング研修」を開催した。本研修はコーチングを中心とした実践的な指導スキルの習得を目的として実施した。



部下育成コーチング研修の様子

「ほめ方・しかり方」を学び、現場で活かせる具体的な質問技法を体験的に習得した。参加者からは「本日の学びをすぐに実践し、習慣として定着させたい」「知らなかったスキルが多く、明日から早速活かしたい」といった前向きな声が多く寄せられた。研修内容が日々の業務に直結し、実践への意欲を高める機会となったことがうかがえ、傾聴の重要性や「聞く力」を高めるポイントが特に印象に残りました。相手の話を遮らず受け止める姿勢の大切さを実感するとともに、限定質問・拡

令和8年2月3日、東京国際フォーラムにて「TOPセミナー」を開催しました。

本セミナーは、今回が初めての開催になりました。開講挨拶では、廣瀬会長より「積極的な学びと実践を通じて生成AIやDX化を前向きに受け止め、柔軟に取り組む姿勢が大切である」と述べられました。本セミナーでは、会員企業の経営層を対象に、DXの基本をわかりやすく学び、自社で取り組むための



TOPセミナーの様子

大質問の使い分けが実務に直結する学びとなり、質問の仕方ひとつで相手の気づきが変わることを実感できた。「明日から早速取り入れたい」との声も多く、コミュニケーションの質を高める有意義な機会となりました。の声を寄せられ、実務に直結する学びの場となった。

工団連では、引き続き会員企業の人材育成を支援する研修を企画していきます。

令和8年度東京都予算に対する
工団連要望の結果について

令和8年1月30日に、令和8年度東京都予算案が発表された。工団連は、令和7年12月15日に、小池知事に対して、重点項目3項目を含む6項目について、要望活動を行った(「工団連」1月号で報告済)。その結果については、小池知事から廣瀬会長に直接回答があった。

重点項目については、要望を反映させ予算が新規に付けられた事業や拡充された事業は、次のとおりである。

- 1 現下の重要な経営課題について
 - ・「事業承継を契機とした成長支援事業」7.3億円(7年度 5.7億円)
 - ・「DX推進トータルサポート事業」31億円(新規)
 - ・「中小企業サイバーセキュリティ対策事業」11億円(7年度 10億円)
 - ・「中小企業人材確保トータル支援事業」6.8億円(新規)
 - ・「地域と連携したもののづくりの魅力発信」0.4億円(新規)
 - ・「中小企業サイバーセキュリティ対策事業」11億円(7年度 10億円)
- 2 ものづくり人材の確保と育成について
 - ・「中小企業人材確保トータル支援事業」6.8億円(新規)
 - ・「地域と連携したもののづくりの魅力発信」0.4億円(新規)
- 3 防災等危機管理対応について
 - ・「中小企業サイバーセキュリティ対策事業」11億円(7年度 10億円)



小池知事への令和8年度予算等要望の様子

と位置づけた実演が行われ、参加者からは「明日から活かせる具体的なヒントが得られた」との声が寄せられました。また、昼食を兼ねた名刺交換会では、他社経営層との交流が活発に行われ、新たな視点や解決策を得る貴重な機会となりました。工団連では、今後も会員の経営力向上に資する研修を継続してまいります。



一般社団法人 令和8年度 東京工業団体連合会 一般社団法人東京工業団体連合会主催 34地域団体共催

社会人として最低限必要な知識の習得

ビジネスマナー研修

能動的

切り替え

定着化

体感型のプログラムで即現場で活かせるスキルを体得

※各地域団体名のご記入にご利用ください

研修の効果

- ・社会人への意識の切り替えを行い、新人としての心構えを身につける。
- ・ビジネスマナーの必要性を理解し、能動的な新人へ育成する。
- ・実践的な研修内容により、ビジネスマナーの定着化を図る。



研修実施概要

- 参加費：無料
※東京都の助成制度を活用し、主催者が企画・運営することにより無料で受講できます。
※昼食付き（地域団体からの会費を活用し、無料で提供します）
- 実施日：2026年4月2日（木）・4月3日（金）
※1日目の受講も可能ですが、2日間に受講頂くことで高い研修効果を得ることができます。
- 実施時間：2日間とも 9:30～17:00（受付開始 9:20）
- 形式：対面開催
※状況によりオンラインへ切り替える場合もございます。
- 講師：経験豊富な講師が担当いたします。
- 対象人数：30名迄
※定員になり次第、締め切りとなります。
- 応募締切：2026年3月25日（水）
- 問合せ：担当：迫田（サコダ）

プログラム

- | 1日目 | 2日目 |
|-----------------|------------------|
| 1. 自己理解（強みを活かす） | 1. 言葉遣い・感じの良い話し方 |
| 2. あなたの理想の社会人像 | クッション言葉 |
| 3. ビジネスマナーとは | 2. 電話対応・Eメール |
| 4. ビジネスマナーの基本 | 内線と外線の対応 |
| 第一印象の重要性 | 携帯のかけ方 |
| 挨拶・立ち居振る舞い | 3. 仕事の進め方 |
| 身だしなみ | G-PDCAサイクル |
| 5. 名刺交換 | 報連相 |
| 企業内の役割 | 4. コンプライアンス |

開催会場情報

- 会場：中小企業会館 9階 講堂
- 住所：東京都中央区銀座2-10-18
- アクセス：
・東京メトロ有楽町線「銀座一丁目駅」11出口徒歩1分
・東京メトロ銀座線「銀座駅」A13出口徒歩7分

令和8年度ビジネスマナー研修案内チラシ

参加ご希望の際は工団連事務局にお問合せください。

※残席が少なくなっております。

大学卒業後、大手建設会社に入社し秘書業務に従事。その後、NHKにて報道番組のキャスターを務め、番組の企画・取材・制作にも携わる。アナウンサーとしての経験を経て研修講師に転向し行政、企業、医療、福祉など幅広い分野で研修を担当。現在は都内の大学のキャリアセンターにて学生のキャリア指導に従事している。研修講師としてのキャリアは、20年以上に及びリーダーも多

◇講師堤 由里恵先生
専門はビジネスマナー、ビジネスマインドセットなど。
大学卒業後、大手建設会社に入社し秘書業務に従事。その後、NHKにて報道番組のキャスターを務め、番組の企画・取材・制作にも携わる。アナウンサーとしての経験を経て研修講師に転向し行政、企業、医療、福祉など幅広い分野で研修を担当。現在は都内の大学のキャリアセンターにて学生のキャリア指導に従事している。研修講師としてのキャリアは、20年以上に及びリーダーも多

「新入社員ビジネスマナー研修」開講します！

令和8年度の研修事業第一弾として4月入社の新社会人を対象とした研修を開催します。

ビジネスマナーの理解・実践は社会人としての基礎となるもので今後の活動の土台となります。

本研修では、体感型のプログラムを通じて、現場で即役立つスキルを身につけていただくことを目指します。

◇日時：令和8年4月2日（木）～3日（金）9:30～17:00

◇会場：東京都中小企業会館9階講堂

◇参加費：無料

＊東京都の助成制度を活用し、主催者が企画・運営することにより無料で受講できます。

＊昼食付（地域団体からの会費を活用し、無料を提供します）



昨年の研修風景



工団連からのお知らせ

令和7年度ならびに令和8年度工団連行事・会議開催予定

今後の各会議の日程は以下のとおりですので、ご承知おきください。よろしくお願いたします。

■第4回参与会
日時：令和7年3月5日（木）15時30分
会場：中小企業会館8階会議室

■第7回正副会長会議・理事会
日時：令和8年3月26日（木）15時
正副会長会議14時30分

■第7回工団連通常総会
日時：令和8年5月21日（木）15時
会場：銀座プロツサム中央会館7階

会場：銀座プロツサム中央会館7階

■令和8年度第1回正副会長会議・理事会
日時：令和8年5月13日（水）15時

■正副会長会議14時

■理事会 15時

会場：銀座プロツサム中央会館7階

■第7回工団連通常総会
日時：令和8年5月21日（木）15時

会場：銀座プロツサム中央会館7階

なお、各会議の詳細は関係者宛に別途ご案内いたします。



昨年度の総会の様子

令和8年経済センサス活動調査を実施します

国は、調査期日を令和8年6月1日として本調査を実施します。全国すべての事業所及び企業が対象です。調査員調査対象の事業所には4月以降にインターネット回答用の書類が郵送で届きます。紙の調査票をご希望の方は、調査員の訪問をお待ちください。なお、国直轄調査対象の事業所には5月頃調査書類が郵送されます。ぜひご回答にご協力ください。

今更なる。未来の力になる。

経済センサス活動調査

全国の事業所へ企業が対象です。

経済センサス活動調査

回答はインターネットがおすすめです。

キャンペーンサイト

<https://www.e-census2026.go.jp>

経済センサス2026

検索



加藤尚志様におかれましては、長きにわたり工団連の発展にご尽力いただき、誠にありがとうございました。心より感謝申し上げます。今後のますますのご健勝と活躍を祈念いたします。

・杉並産業協会
事務局長加藤尚志氏
から
事務局長福本真樹氏
に
（令和8年2月21日付）

地域団体事務局責任者就任のお知らせ

東京ビッグサイトイベント案内(令和8年3月～4月)

※ものづくりに関するイベントのみ掲載しています。
※スケジュールは変更になる場合がございます。必ずHP等でご確認下さい。
東京ビッグサイトイベントウェブサイト：<http://www.bigsight.jp/event/>

会期	来場区分	イベント名	主催者	連絡先(事務局)
3/3(火)	3/6(金)	商談	第32回建築・建材展 2026	日本経済新聞社 03-6256-7355
3/3(火)	3/6(金)	商談	第19回国際照明総合展	日本経済新聞社 03-6256-7355
3/23(水)	3/23(水)	一般	就職EXPO 東京会場	(株)マイナビ *
3/27(金)	3/29(日)	一般	第53回モーターサイクルショー2026	(一社)日本二輪車普及安全協会 03-5638-6406
4/8(水)	4/10(金)	商談	Japan IT Week 春 2026/Japan DX Week 春 2026	RX Japan (株) 03-6739-4104
4/21(火)	4/23(木)	商談	CPHI Japan 2026 (国際医薬品開発展)	インフォーマ マーケット ジャパン(株) 03-5296-1020

東京工業団体連合会 会長表彰受賞者名簿

工団連会長表彰受賞者全47名(役員表彰の部3名・従業員表彰の部44名)は以下のとおりです。

【 工団連会長表彰者 47名 】

◀ 役員表彰の部 3名 ▶

◀ 一般社団法人 目黒区産業連合会 ▶
 株式会社青木工務店 青木 茂 様
 株式会社よろづ鋳製作所 渡邊 貞子 様
 株式会社白川電機製作所 白川 尚樹 様

◀ 従業員表彰の部 44名 ▶

◀ 一般社団法人 戸塚落合経営協議会 5名 ▶
 富士電球工業株式会社 河井 洋幸 様
 富士電球工業株式会社 荒牧 昭造 様
 富士電球工業株式会社 野田 修一 様
 株式会社富田染工芸 西條 しのぶ 様
 株式会社富田染工芸 山本 和美 様

◀ 一般社団法人 文京区産業協会 14名 ▶
 大谷清運株式会社 疋田 紀代実 様
 株式会社太田胃散 長谷川 美保代 様
 株式会社太田胃散 小野寺 綾子 様
 株式会社太田胃散 須高 朋哉 様
 株式会社太田胃散 菊地 敬子 様
 株式会社太田胃散 水野 祥子 様
 株式会社チャイルド本社 笠原 光太郎 様
 株式会社チャイルド本社 三上 大志 様
 株式会社チャイルド本社 菊地 智子 様
 株式会社チャイルド本社 森 豪士 様
 株式会社チャイルド本社 藤井 隆史 様
 株式会社ひさかたチャイルド 米田 真二 様
 株式会社ひさかたチャイルド 高橋 紫 様
 株式会社ひさかたチャイルド 野添 裕美 様

◀ 公益社団法人 世田谷工業振興協会 2名 ▶
 東洋ドライループ株式会社 豊澤 孝太 様
 株式会社ウイジン 田 潤尚 一 様

◀ 三田工業会 10名 ▶
 五十嵐冷蔵株式会社 瀧 沢 哲哉 様
 五十嵐冷蔵株式会社 宗 像 哲也 様
 五十嵐冷蔵株式会社 木原 孝弘 様
 五十嵐冷蔵株式会社 小林 彩乃 様
 五十嵐冷蔵株式会社 尾崎 研一 様
 五十嵐冷蔵株式会社 吉田 友香 様
 五十嵐冷蔵株式会社 山下 杏菜 様
 五十嵐冷蔵株式会社 市原 亜紗子 様
 五十嵐冷蔵株式会社 中神 武彦 様
 金子産業株式会社 砂川 則生 様

◀ 一般社団法人 品川産業協会 4名 ▶
 株式会社奈良機械製作所 増田 憲一 様
 長田電機工業株式会社 齊藤 公俊 様
 長田電機工業株式会社 狩野 進也 様
 長田電機工業株式会社 星野 愛美 様

◀ 一般社団法人 大田工業連合会 1名 ▶
 株式会社昭和製作所 土井 実 様

◀ 一般社団法人 豊島産業協会 8名 ▶
 白十字株式会社 霜田 俊彦 様
 白十字株式会社 箕輪 徹郎 様
 白十字株式会社 磯田 直宏 様
 白十字株式会社 吉田 恭子 様
 白十字株式会社 小池 奈穂 様
 白十字株式会社 橋本 清和 様
 白十字株式会社 佐々木 恵一 様
 特定非営利活動法人あゆみの会 福井 愛由未 様



記念祝賀会



記念祝賀会



受賞者謝辞



福田商工部長祝辞

令和8年度 第1回募集のご案内

明日にチャレンジ中小企業基盤強化事業

受注型中小企業の技術・サービスの高度化・高付加価値化を支援します

東京都と東京都中小企業団体中央会では、都内産業の活性化に向け、中小企業の技術・経営基盤の強化を図るため、受注型の中小企業を対象として、自社の技術・サービスの高度化・高付加価値化に向けた技術開発等の取組を支援しています。この度、令和8年度第1回募集を開始しましたので、ご案内いたします。

事業概要

概要	自社の技術・サービスの高度化・高付加価値化に向けた技術開発等に要する経費の一部を助成します。
対象者	<ul style="list-style-type: none"> 東京都内に本店(組合は主たる事務所)があり、令和8年4月1日現在で引き続き2年以上事業を営んでいる中小企業者等(会社・個人事業者・組合等) 上記中小企業者等によって構成される中小企業グループ
助成金額	【小規模企業区分】1,000万円以内 【一般区分】2,000万円以内
助成率	助成対象経費の3分の2以内
対象経費	原材料・副資材費、機械装置・工具器具費、委託・外注加工費、産業財産権出願・導入費、技術指導受入れ費、展示会出展・広告費等

〈申請手続〉

- ①申請書類の入手方法
東京都中小企業団体中央会ホームページのサイドメニュー「明日にチャレンジ中小企業基盤強化事業」(<https://www.tokyochuokai.or.jp/sienseido/jyoseijigyoku/asuchare.html>)より様式をダウンロードし、申請書作成のポイントと記載例を参考に作成してください。
- ②申請方法
申請書類は提出期間に、記録が残る簡易書留等の方法により、下記提出先まで郵送してください。
なお、持参、普通郵便、宅配便、FAX、電子メール等による提出は、受付できませんのでご注意ください。
- ③申請書類の提出期間
令和8年4月1日(水)～4月8日(水) [当日消印有効]
- ④申請書類提出先及び問い合わせ先
東京都中小企業団体中央会 支援事務局
〒104-0061 東京都中央区銀座2-10-18 東京都中小企業会館3階
電話 03(6278)7936 FAX 03(6278)7545